

「未来の学び」プランニングシート（理由を明確にして意見を言おう）

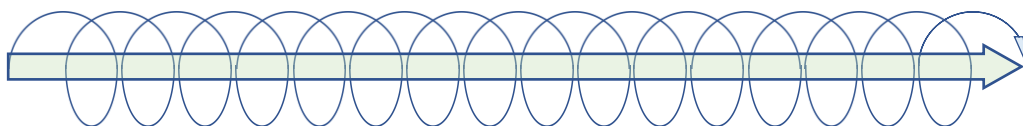
授業者 主任教諭 荒木 亜美
教諭 長澤 理世

1 題材名 「Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate」

2 単元を貫く問い

物事を論理的・多面的に考え、説得力のある主張をできるようにしよう。

3 単元計画（全24時間）



生徒の学習活動	
単元	導入 展開前半 展開後半 まとめ
1年 話すこと (全8時間)	自分の好きなことや日常的にしていることについて即興でたずねたり答えたりすることができる。 身近な人や有名人について、たずねたり答えたりすることができる。 自分やクラスメートが体験したことやその感想について、たずねたり答えたりすることができる。
2年 話すこと (全8時間)	自分やクラスメートの予定や将来の夢などについて、たずねたり答えたりすることができる。 クラスで人気のものなどについて、情報や気持ちをたずねたり答えたりすることができる。 自分やクラスメートの町のおすすめの場所などについて、たずねたり答えたりすることができる。
3年 話すこと (全8時間)	自分やクラスメートの経験などについて、メモなどを活用しながら、たずねたり答えたりすることができる。 日本や海外の文化などについて、質問をしたり答えたりしながら、理解を深めていくことができる。 社会的な話題について、自分の願いや賛成・反対の意見を述べながら、話し合うことができる。 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。

【本時】

4 本時の活動内容 (23/24 時間)

課題把握

前時までの学習を振り返り、本時の活動を確認する。

ねらい：「日本は住むのによい国である。」という論題について、賛成派・反対派に分かれて自分のグループの人と力を合わせ、説得力のある主張を述べる用意をする。

《使用する表現の例》

I (don't) think that ~ . / In my opinion, ~ . / I have three reasons. First, ~ . Second, ~ . Third, ~ .
I have a question about ~ . / I see what you mean, but ~ . / You may be right, but ~ .



個別学習

自分の立場を主張するための根拠となる意見を確認する。



協働学習

グループの人と相談し、どこでどの人の主張を使うとより説得力があるのかを考え、だれが何を言うのかを決める。(Teams の課題機能を使って)



Teams の課題機能を使って、PowerPoint を用いて共同編集し、発表のための原稿作りをする。

振り返り

次の時間の発表に備え、十分な準備はできたか。

5 特に育成を目指す能力とその場面

《情報活用能力、問題発見・解決能力》

(個別学習) 自分の立場を主張するために、何が足りないか自ら気づき、そこを補う方法を自分なりに考える。

(協働学習) 他者との協働学習では、ICT を活用しながら協力して、より良い主張文を考える。